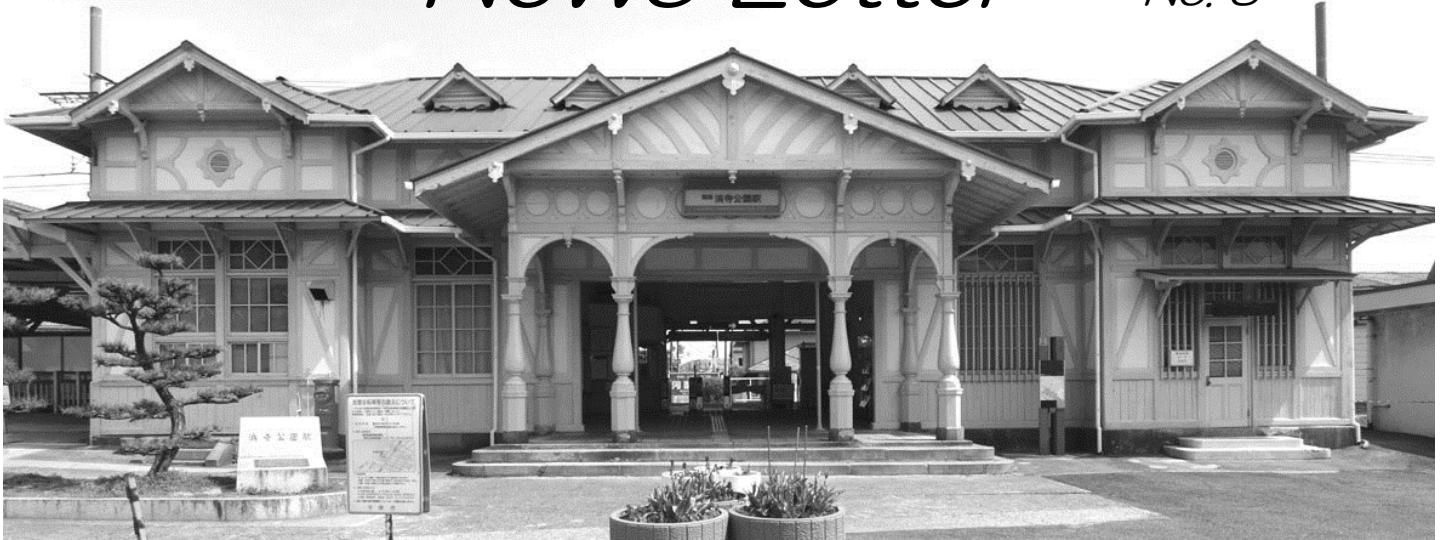


News Letter

No. 3



浜寺は夏！

表題の浜寺公園駅舎の写真の左端に古い改札口が写っています。海があり、海水浴場が開設されていた頃には、大阪方面から大勢の海水浴客がやってきました。夏の間は急行電車が停車して、臨時的改札口から公園に向かう人の波で駅前通りは賑やかでした。両側のお店には浮き輪や水中めがねがつるされて、カキ氷、ソーダ水、冷やしスイカなどの看板が並び、麦わら帽子が揺れ動きました。

白砂青松の浜辺には、よしず張りのお店や休憩所が並んで、着替えをしたり荷物を預けたり、食事をしたり、お風呂に入ったり、至れり尽くせりでした。砂浜は夏に日差しで暑くなり、とても素足では歩けません。お店のところには木張りの通路が作られ、その脇には小さな釣り堀があり、このあたりの浜辺でとれる鰯やガッチョ(ハゼ)が泳いでいました。

浜辺の中央には海水浴場事務所があり、二階に上がるとそこは展望台で、浜辺が一望できます。水面監視員が、ここから溺れている人がいな

いか監視をしていました。海上のあちこちには伝馬船が碇を降ろして、ここからも水面を監視していました。

午後2時から4時までは水練学校の練習が行われて、まだ泳げない赤帽、少し泳げる赤線のついた白帽子、黒線になるとカッパに近づき、1万メートルの遠泳などの試験に合格すると先生になって、黒い帽子をかぶります。国民皆泳のスローガンで毎年何千人もの生徒が入学しました。今年は創立107年目、プールでの授業です。

遠くに淡路島が浮かび、紺碧の海が広がり、静かな波打ち際も午後になると波が高くなります。だけど、日が沈む頃にはまた静かな水面に戻ります。その水をかき分けて泳ぐと、手の動きに合わせて夜光虫がひかります。一夏に一度の花火大会は仕掛け花火と打ち上げ花火で、団扇片手に砂浜から見上げる空、エアコンなんかなかった頃の、夕涼みです。

昭和30年代になって、高度経済成長と引き換えに浜辺と夏の賑わいは消えてしまいました。松の緑は昔のままですが、浜辺のない浜寺は寂しい思いがします。浜辺の代わりに作られたプールで昔のにぎわいを取り戻したいものです。

特定非営利活動法人 浜寺公園駅舎保存活用研究会

設立

平成24年4月2日

所在地

堺市西区浜寺昭和町2丁177番地5

目的

登録有形文化財である浜寺公園駅舎の維持管理と活用に関する事業を行い、その活用事業をもって地域住民の交流を図り、周辺地域のまちづくりに寄与することを目的とする。

事業の種類

- ① 浜寺公園駅舎などの文化財の維持管理事業
- ② ギャラリー事業
- ③ 観光案内や自転車などの交通手段の提供事業
- ④ 子供や高齢者を含む地域住民のふれあい交流事業
- ⑤ 地域特産物の紹介と市場提供事業
- ⑥ 行政サービスの受託業務
- ⑦ 図書の貸し出しと教育事業

会員数 平成25年7月12日現在

個人会員

正会員 71名

団体会員

正会員 1名

賛助会員 5名

新年度の会費納入のお礼と新規会員勧誘のお願い

平成25年度は、すでに正会員72名、賛助会員5名のご参加を頂いております。当法人の発展にお力添えを頂き、ありがとうございます。

お知り合いの方々にもご入会をおすすめ下さい。

会費額は 個人会員 正会員 2,000円 賛助会員 10,000円

団体会員 正会員 5,000円 賛助会員 10,000円

当法人は、登録有形文化財である浜寺公園駅舎の維持管理と活用に関する事業を行い、その活用事業をもって地域住民の交流を図り、周辺地域のまちづくりの寄与することを目的としています。

平成25年4月27日 第1回通常総会開催

4月27日に第1回通常総会を開催して、平成24年度の事業報告と事業決算を示して会員の承認を頂きました。

平成24年度は会費収入が181,000円、助成金収入が36,200円で、収入合計は543,018円でした。経常費用は会の設立時の諸経費、ふれあい食事会といきいきサロンの経費などで、合計442,468円を支出しました。その結果、収支差額が100,550円となり、期末資産が100,550円になりました。

NPO法人の設立時の役員任期は1年と決められていますので、6月30日に任期が満了します。そこで、今総会の終了に合わせて全役員が辞任して、新しい役員が総会で選任されました。また、理事長と副理事長は引き続き開催された第1回理事会で選任されました。

理事長	平山芳弘	理事	奥野喬子
副理事長	田中正史	理事	飯田月子
副理事長	足田八洲雄	理事	鷺ノ森和子
理事	中川高秀	監事	櫻井照美
理事	細野俊明	監事	石橋忠義

さらに、入会金と会費の金額は設立時に定めた金額をそのまま採用することとして、承認されました。

新駅のデザインコンペ 7月に公募

浜寺公園駅と諏訪ノ森駅について、駅舎周辺の空間は、将来にわたってまちの顔となるものです。そこで、堺市は、文化財的価値の高い現駅舎と併せて、新駅舎・駅前交通広場等が調和のとれた景観を形成できるよう、南海電気鉄道株式会社の協力のもと、広く専門家の皆様に呼びかけ、市民の思いが活かされた優れた駅周辺に関する計画案を求めるため、計画提案競技を行うことになりました。

募集要項の公表・応募登録受付・質疑の受付期間

平成25年7月4日～平成25年7月31日

第一次提案 提出書類受付

平成25年8月8日～平成25年9月10日

第一次審査（一次通過者の決定）

平成25年10月上旬

第二次提案 提出書類受付締切

平成25年12月上旬

第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング、最優秀賞の決定）

平成25年12月下旬

選考結果の通知・公表

平成26年1月上旬

この段階で地元住民との意見交換会などが開催されて、デザインの最終の姿が決定されます。なお、募集要項の中には地元からの提案書が含まれています。

NPO法人日誌

- 平成25年4月27日 第1回臨時理事会開催
平成24年度の事業報告及び事業決算承認
平成25年度事業計画書、活動予算書の承認
役員候補選任
入会金及び会費の額決定の件
- 平成24年4月27日 第1回通常総会開催
平成24年度の事業報告及び事業決算承認
役員選任
入会金及び会費の額決定
- 平成25年4月27日 第1回理事会開催
理事長選任
- 平成25年5月30日堺市に事業報告書等を提出
- 平成25年5月30日 資産の総額変更登記
- 平成25年6月11日 役員の前辞任と就任登記

平成25年度夏の展示会 浜寺公園駅 駅舎ギャラリーにて 7月23日(火)から28日(日)まで

作品展示：一常時展示をしています。

浜寺昭和小学児童の作品

老人クラブ 書道部の作品

絵手紙教室の作品

折り紙教室の作品

花咲かそう会の押し花作品

催し：－

7月24日 ふれあい食事会 コーヒーサービス

折り紙実習会 13時から15時まで

7月25日 押し花教室 10時から12時まで

14時から16時まで

7月27日 詩吟の会 10時から12時まで

特定非営利活動法人 浜寺公園駅舎保存活用の会
堺市西区浜寺昭和町2丁177番5

電話：072-266-1233